



【先週 1月27日～2月2日の外食の出来事】

■12月の外食売上高、前年比102.1%と28ヶ月連続で前年を上回る

12月は、振替休日により土日祝日数が1日多い曜日まわりのなか、各種キャンペーンや季節商品の訴求などが奏功したところが多かったFFに牽引され、全体の売上は102.1%と28ヶ月連続して前年を上回った。

■幸楽苑、働き方改革で増収増益で進捗中。スクラップ&ビルドで、次は「焼肉ライク」に転換。

株式会社幸楽苑ホールディングスの2019年3月期第3Q(2018年4月～12月)決算は売上高310億円、5.2%増。営業利益15億65百万円、前年は45百万円。増収増益で進捗している。

■焼肉の「焼肉ライク」、3号店を渋谷にオープン。インドネシア、台湾出店も決定。

株式会社ダイニングイノベーションが、焼肉のファストフード店「焼肉ライク」の3号店を1月29日(火)に渋谷でオープンさせる。また、2019年春に「焼肉ライク」初の海外進出となるインドネシアと台湾への出店が決まった。

■「幸楽苑」全517店舗で楽天ポイント導入。楽天球団のスポンサーにも。

幸楽苑と楽天株式会社が、1月29日より「幸楽苑」全517店舗において楽天の共通ポイントサービス「楽天ポイントカード」の提供を開始する。また、楽天が開発したAIが「幸楽苑」おすすめのメニューを提案するサービスも行う。

■クリレスHDが「銀座木屋」買収

クリエイトは、うどん・そば店「銀座木屋」を運営する木屋フーズを買収する。買収額は数億円規模とみられ、3月1日に全株式を取得する予定だ。銀座や羽田空港など好立地に店舗を構えており、訪日外国人などを取り込む。

■餃子の王将、増収増益。デリバリーを拡大計画。

王将の2019年3月期第3Q(2018年4～12月)の実績は売上高612億99百万円、4.7%増。営業利益55億58百万円、37.2%増。原価率の改善、人件費率の減少や水道光熱費の削減等もあり、利益が伸びた。

■元気寿司、収益5割増加。都心部や駅前の「回転しない寿司店」を強化。

元気寿司の2019年3月期第3Q(2018年4～12月)の実績は売上高315億45百万円、4.7%増。営業利益20億4百万円、54.5%増。5割増の大幅増収。「回転しない寿司」店舗を都心部や駅前立地への出店を強化している。

■かっぱ寿司、減収増益。中食事業は増収。

カッパ・クリエイト株式会社が、2019年3月期第3Q(2018年4～12月)の業績を発表した。売上高581億43百万円、2.3%減。営業利益4億79百万円、25.7%増。原価は上昇したが、コスト削減で、減収増益となった。

■上島珈琲店、6つのQRコード決済可能に。ストレスレスな空間を売る。

「上島珈琲店」は1日から、PayPay、Alipay、WeChatPayを皮切りに、LINE Pay、d払い、楽天ペイの6つのQRコード決済を順次可能に。6つのQRコード決済を順次導入していくのは、上島珈琲店が初めてとなるという。